

■NPO法人こうふのたよりスタッフが調査員として 全集落へ順次『空き家状況調査』に伺っています！！

江府町役場から6月21日付全戸配布文書「空き家状況調査実施のお知らせ」や防災行政無線にてご案内させていただいておりますが、7月から全集落への『空き家状況調査』をNPO法人こうふのたよりスタッフが実施しております。今夏の猛暑により一時調査を中断しておりましたが、10月から現地調査を再開し、12月中旬頃まで順次集落にお伺い致しますので、何卒ご協力いただきますようお願いいたします。

- 調査員は町が発行した「身分証明書」を携帯しています。
- 調査において、業務上知り得た個人情報等を他に漏らしたり、不当な目的に利用することはありません。
- 調査にあたり、調査員がみだりに敷地内に立ち入ることはありませんが、玄関先又は呼び鈴がある位置まで立ち入ることありますのでご了承ください。



【問い合わせ先】

NPO 法人こうふのたより

事務所：ちろりんハウス(江尾駅舎)2階

電話&FAX：0859-72-3122

Mail：kofunotayori@gmail.com

NPO法人こうふのたよりが 『空き家状況調査』に伺います！

NPO法人こうふのたよりでは、「空き家情報バンク事業」を平成30年4月より江府町より業務受託しており、令和5年度、全集落を対象に【空き家状況調査】を実施することになりました。集落内での外観調査や写真撮影するとともに、集落の皆様には空き家と思われる建物についてお尋ねすることもありますので、差しさわりのない範囲で情報提供にご協力いただきますようお願い申し上げます。

■調査期間

令和5年6月～令和5年12月

■現地調査に入る際には、予め日時等を集落区長様にご一報致します。

■「身分証明書」を携帯しました下記メンバーで調査に伺います。



上野



筒井



末次



後工田

【問い合わせ先】

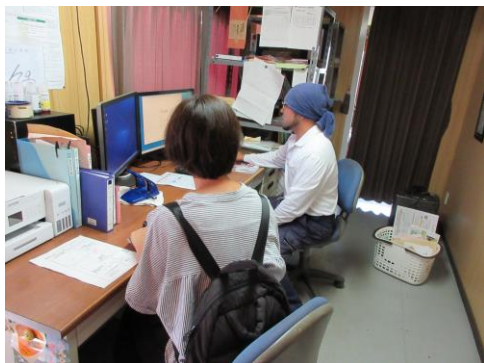
NPO 法人こうふのたより 事務所：ちろりんハウス(江尾駅舎)2階

電話&FAX: 0859-72-3122 Mail: kofunotayori@gmail.com

■宝島社「田舎暮らしの本」～鳥取で輝く！～

取材に同行しました！！レポート😊

稲が黄金色に実った収穫直前の8月24日(木)、10月発行予定「田舎暮らしの本11月号」の宝島社取材にふるさと鳥取県定住機構スタッフと共に同行しました。テーマ「～鳥取で輝く！～豊かな人たちと豊かな地域で暮らしませんか」と題して、2017年に京都市から江府町に移住され、農事組合法人宮市の後継者として活躍されている松本良史さんにスポットを当て、「スマート農業で地域の農業を次世代へ」と果敢に挑戦されている様子が取材されました。詳しくは10月3日発売「田舎暮らしの本11月号」誌面で是非ともご覧ください！！



★ちよこつと紹介★松本良史（まつもとよしふみ）さん

兵庫県尼崎市出身。40歳。尼崎市に生まれ24年、京都市に引っ越して10年。都会暮らしの経験しかなかったが、ワーキングホリデーでカナダに1年暮らし、初めて人の少ない地域での生活を体験した。日本の田舎に興味を持ちネットで様々調べ、たまたま何も知らなかった鳥取に興味を持ち、初来町した際の江府町観光協会スタッフとの出会いや、当時副町長だった白石町長とのTwitter（現「X」）での交流で移住を決意した。2017年から地域おこし協力隊員として3年間、農事組合法人宮市で農業の“イロハ”としっかりと学んだ。2023年4月から農事組合法人宮市の代表理事に就任し、“江府町の農業を盛り上げたい！”と活躍中。